

# 令和7年度支援プログラム 案

SORA

令和7年2月1日

事業所理念	SORAは様々な遊びを通じて楽しくわくわくした充実した生活を支援します。Action(行動する)、Sociality(社会性)、Imagination(想像、創造)、Communication(伝える)の4つの力、視点から支援を行います。	営業時間	第1単位 10:00~17:30 第2単位 9:00~17:00
支援方針	①散歩や運動を通して体力をつける。 ②集団活動に参加し、約束を守って行動する。 ③様々な活動を通して興味の幅を広げる。	送迎実施の有無	有

※受け入れ施設の都合や感染症の流行等により、支援内容をやむを得ず変更する場合があります。

5領域	ねらい	支援内容	
健康・生活	健康状態の維持・改善	健康状態の把握	食事、排泄の基本的な生活リズムの形成
	生活リズムや生活習慣の形成	健康の増進	手洗い、うがい、マスクの着用
		リハビリテーションの実施	散歩、公園などの周辺散策☆
基本的な生活スキルの獲得	基本的な生活スキルの獲得	植物の収穫・生き物や動物との触れ合い☆	調理、おやつ作り
		構造化等により生活環境を整える	着替え、たたむ練習 必要に応じた水分補給、汗の始末
運動・感覚	姿勢と運動・動作の向上	姿勢と運動・動作の基本的技能の向上	姿勢保持、ストレッチ、体操
	姿勢と運動・動作の補助的手段の活用	姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用	ウォーキング
		身体移動能力の向上	ダンス活動
保有する感覚の総合的な活用	保有する感覚の総合的な活用	保有する感覚の活用	ミニハードル、縄跳び
		感覚の補助および代行手段の活用	平均台、バランスストーン
認知・行動	認知の発達と行動の習得	感覚や認知の活用	はさみやのりなどの道具を使用した製作☆
		知覚から行動への認知過程の発達	家族へのプレゼント作り
	空間・時間、数等の概念形成の習得	認知や行動の手掛かりとなる概念の形成	粘土遊びなどの創作活動
対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	対象や外部環境の適切な認知と適切な行動の習得	数量、大小、色等の習得	手遊び、リズム運動
		認知の偏りへの対応	型はめパズル、ドミノ倒し
		行動障害への予防及び対応	ビンゴゲーム、色探しゲーム
言語・コミュニケーション	言語の形成と活用	言語の形成と活用	時計やタイマーなどを用いたゲーム
	言語の受容及び表出	受容言語と表出言語の支援	あいさつ☆
	コミュニケーションの基礎的能力の向上	人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得	イベントの振り返り発表会☆
	コミュニケーション手段の選択と活用	指差し、身振り、サイン等の活用	ハンドサインや言葉で思いを伝える練習
人間関係・社会性	他者との関わり(人間関係)の形成	読み書き能力の向上のための支援	ジェスチャー・伝言ゲーム
		コミュニケーション機器の活用	絵本の読み聞かせ
	自己理解と行動の調整	アタッチメント(愛着行動)の形成	作品の名前書き
		模倣行動の支援	外での食事、おやつ購入☆
仲間づくりと集団への参加	自己の理解とコントロールのための支援	感覚・運動遊びから象徴遊びへの支援	列に並ぶ、順番を待つ
		一人遊びから協同遊びへの支援	ままごと遊び、まねっこ遊び
集団への参加への支援	集団への参加への支援	チーム対抗ゲームなどの集団活動	電車や新幹線など公共交通機関の利用☆
		図書館など公共施設の利用	
家族支援	ご家族のニーズを受け、家族(きょうだい)の困りごとを相談する場を設けたり、関係機関に繋いだりする等の支援を行う。		
職員の質の向上に資する取組	事業所の提供する支援の質を確保するため、年間計画に基づく事業所内研修の実施や、外部研修への派遣を行い、職員の質の向上を図る。		
地域支援・地域連携、主な行事	別紙①参照	移行支援	別紙①参照

※1 上記以外にも個別支援計画に沿った支援を適宜行っております。

※2 ☆印はイベントを想定した支援内容になります。